

# 学校だより志

「元気なあいさつと返事」



令和4年度 No. 19

令和4年11月29日

郡山市立小山田小学校

文責 校長 佐久間 誠

## 最後まで走り抜く心を育てる ～校内マラソン週間～

11月7日～11日までの1週間、校内マラソン週間として、持久走に取り組みました。

体育の時間を活用して継続的にマラソンに親しむ場をつくるとともに、保護者の皆様には都合がつく日時に応援していただきたいという考えのもと、マラソン週間を実施しました。

本年度も、新型コロナウイルスの感染状況のため、子どもたちの学習の様子を見ていただく機会は限られていましたが、マラソン週間には多くの保護者の皆様に参観していただくことができました。子どもたちは、保護者の皆様からたくさんのパワーをいただいて、全力で走り抜くことができました。



## 新しい小山田小の伝統 ～5・6年マラソンチャレンジ～

5・6年生は、小山田小の新しい伝統、マラソンチャレンジを実施しました。逢瀬川沿いの富田親水公園周辺を、5年生は3km、6年生は5kmをグループの友達と声をかけ合い、励まし合って完走をめざして最後まで走り抜きました。

高学年になると、得意なこと・不得手なことがはっきりしてきます。また、自分の苦手なことも自覚するようになります。特に持久走は、苦しくてつらくて逃げ出したくなることもあるはずです。しかし、今回のマラソンチャレンジのように、友達がいること、励ましてくれる仲間がいることで、最後まで全員が頑張って走り切りました。5年生の3km、6年生の5km、ともにとても長い距離のはずです。でも、同じグループの仲間を応援し、励まし合いながら協力し、全員がゴールできたことに感動しました。

マラソンチャレンジをとおり、苦しいことがあっても互いに励まし合った子どもたち、友達を思いやる一人一人の姿に、5・6年生の子どもたちの成長を感じました。とてもうれしく思いました。

5・6年生のみなさん、本当に素晴らしい走りでした！

